

# せいぶ

No.39 (2012年2月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務. 広報. 人権部会  
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)  
<http://www.uenoseibu.com/>

## 平成23年度議会報告会が開催



1月17日14時から上野西部地区市民センターにて平成23年度議会報告会が開催されました。出席議員は森永、近森、田山、前田、本城の5名でした。(敬称略)

前田議員より開会の挨拶があり、続いて八尾会長が挨拶をし、本日は福井市より本報告会の見学に来られていることが紹介されました。

まず班長の森永議員より平成23年度第7回伊賀市議会(定例会)提出議案及び議決結

果について説明がありました。主なものは次の通りでした。

(1) 提出された補正予算関係では、病院事業会計で赤字が続く為運転資金として3億円を水道事業会計から借り入れることを可決。

(2) ハイトピア伊賀に出来る公共施設の管理等に関する条例の制定原案を可決。

(3) 中央公民館がハイトピア伊賀の5階に移転することに伴い、公民館条例の一部(使用料等)改正を可決。

その他の議案は指定管理者の指定についてやしらさぎ運動公園施設用地の取得についてのものでありいずれも原案可決になったことが説明されました。またこれらの説明の後、来年の市議会議員選挙に関して議員定数を4減らして24にする作業が進んでいることが説明され、これについて皆様の意見を聞きたいとの希望表明がされました。

続く質問や意見交換での主な発言は次のような内容でした。

(問) しらさぎ運動公園に関する議案について反対意見を具体的に教えて欲しい。

(答) 4名が反対、土地取得の問題(価格と対象者)、動線計画等の説明が無い等の為。

(問) ハイトピア伊賀建設時に出た産廃の処理予算が否決された問題の今後。

(答) 行政は臨時議会で提案してくるのではと思う。議会はきちっと対応します。

(問) 伊賀市のホームページにて上野市時代の会議録が入っていないので都市計画税の使途等が分からなかった。

(答) 昔のデータは今だれが管理しているのか分かりません。議事録は必ず残っています。

(問) 名張市に比べて伊賀市の医療問題に対する取り組みが劣るのでは。

(答) そのようなことは無いと思う。3月から新たな医師の確保の見通しがある。又PETのような最新の設備も導入されている。尚病院会計の赤字は伊賀市では33億だが名張市は3倍ほどの数字だ。

その他の質問・意見は次の通りでした。

(1) 住民基本条例では議会報告会以外に住民の意見を聞く場を設けるようになっているが出来ていないのでは。

(2) 市庁舎問題で液状化の問題もあり、防災拠点の立地の一極集中を再考すべき。

(3) 合併特例債をソフト事業に使ってはどうか。津市の例もある。

(4) 議員定数は多くない方がよい。(議員はどうしても地域代表色が強いが) 少なくなれば市を全体から見てくれる議員が増えるのではないか。

(5) 中間駅建設に地元負担が無くなったからリニア新幹線の問題を考えて欲しい。



## 伊賀上野城下町のおひなさん 始まります

上野の町の春を告げる伊賀上野城下町のおひなさんが2月18日(土)から3月4日(日)まで開催されます。西部地区の本町通りや中之立町通りを中心にたくさんのおひなさんが通りの商店や民家に並びます。菜の花プランターも通りに並べられ、市内各地から募集しました絵手紙等も会場に彩りを添えます。尚伊賀上野のこのイベントを含む三重県下の7地区(伊賀市、伊勢市二見町、津市大門、松阪市中心商店街、いなべ市阿下喜、明和町いつきの宮歴史体験館、亀山市関町～東町)の「おひな様」を巡る「美し国三重ひな街道」スタンプラリーも2月4日から始まります。



写真は昨年度の様子

